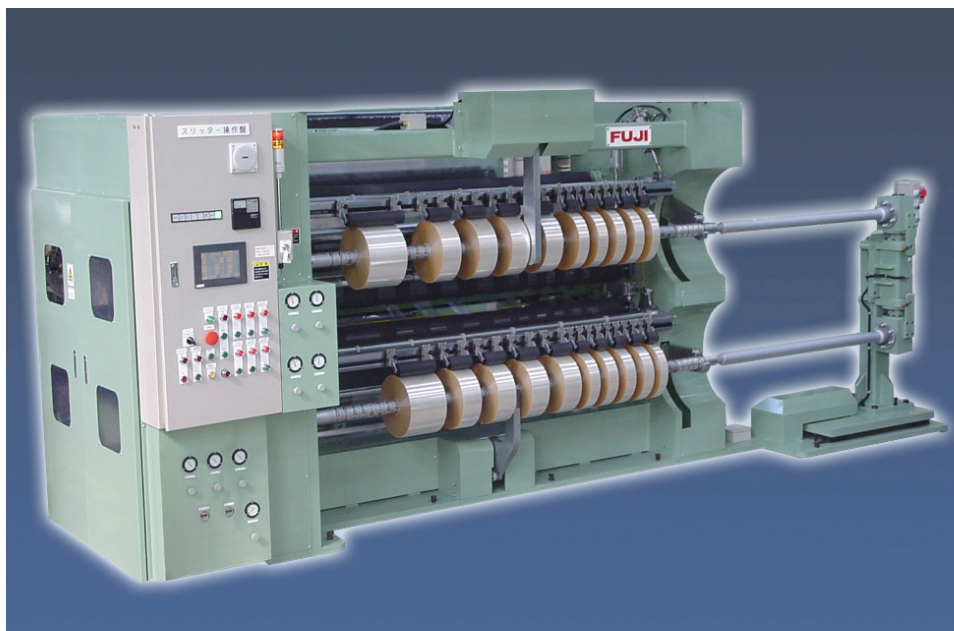


株式会社不二鉄工所

巻き取る技術で

さまざまな業界を支える



小型スリッターの例

企画力
自信有
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン

業務内容
あらゆるものの
巻き取りに対応

プラスチックシートやフィルム、紙、ゴムなどのシート状製品をロール化する巻き取り機を主力にする。他に裁断するための自動スリッターや、巻き取った後の製品を包装する自動包装機なども手がけ、製造プロセスの現場を支えている。建設関連のシートや包装資材、情報記録紙、工業用フィルム、液晶テレビなどの電子機器向けの高機能性材料と、さまざまな業界のメーカーを顧客として持つ。薄い製品に特化しているが広い業界にまたがっており、間口は狭いがすそ野は広い。成長の秘訣について、松本公郎社長は「新素材の生産工程にいち早く入り込むかがカギだ」と語る。

強み
高い設計力で
顧客の要望をかなえる

案件ごとに仕様が違う完全受注生産のため、設計力があるという。全社員中、4割にあたる約50人が設計担当という比率。しわや空気混入、引っ張りすぎで幅が狭くなるなどの不良を起こさず巻き取るだけの制御ノウハウを社内蓄積し、巻き取りが難しい製品にも対応している。納品まで特定の設計担当者が専任となる「密着主治医制度」を採っており、仕様変更に対応しやすい。松本社長は「営業担当者と一緒に顧客のもとに向いたり、製造現場で状況の確認をしたり、デスクワークに留まらない」という。設計担当者が取りまとめることで、顧客の要望に

沿った製品を完成させることができる。

一貫生産
自社加工で
柔軟な対応を実現

すべての工程をできる限り社内で行っているのも特徴の一つ。寝屋川事業所（寝屋川市）で金属部品の加工を行い、本社のある交野事業所（交野市）と隣接する交野第二事業所で構造部の加工や塗装、最終組み立てなどを行う。自社で製造できない一部の部品は外注を活用しているが、自社製造を基本とすることが納期や加工での柔軟性を支える。寝屋川事業所の生産ライン改善を企画しており、よりスムーズな生産を目指す。

今後の展望
アフターサービスと
海外展開を加速

本社

機械メーカーが競争力を高めるためには製品販売だけでなく、その後のメンテナンスも重要。社内のメンテナンスに対する意識を高め、納入後のフォローを入れるべく、さらに海外展開も進めている。展示会を活用し、中国や韓国、台湾、インドネシア、タイなどアジアを中心にユーザーを獲得。中東など未開拓の地域の開拓も視野に入れる。

COMPANY PROFILE

株式会社不二鉄工所

大阪25

ISO 9001

当社の
歴史

昭和29年9月に不二鉄工として創業、昭和36年12月に株式会社不二鉄工所を設立した。昭和39年8月に寝屋川事業所、昭和60年3月に交野事業所、平成16年6月に交野第二事業所を設置して能力を拡大してきた。平成9年3月にはISO9001の認証を取得。繊維系の機械の製造から始まり、客先のリクエストに応える受託開発で布用の巻き取り機を開発。その後、対象をプラスチックフィルムに展開し、現在に至っています。

様々な業種の顧客から求められ培ってきた
「巻き取り工程」の対応力が豊富です。

取締役社長 松本 公郎さん



■主な事業内容

巻き取り機、スリッター、包装機などの機械製造

■主な取引先（納入先）

高機能プラスチックフィルム部材メーカー（液晶パネル・太陽光発電・光学系）、食品用フィルムメーカーなど

住所／〒576-0017
交野市星田北
5-51-5

TEL／072-892-3611
FAX／072-891-3455

創業／昭和29年9月
設立／昭和36年12月
資本金／1億円
従業員／124名

<http://www.fujitekko.co.jp/>